

# 会 議 議 事 録

1 会議名	第12次第2回長岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	令和3年2月2日（火曜日）（書面会議 書面提出期限）
3 開催場所	書面会議（新型コロナウイルス感染防止のため）
4 出席者名	<p>（委員）中村会長、林副会長、松井委員、高橋委員、元井委員、畔上委員、田中委員、加勢委員、山添委員、寺本委員、松永委員、阿部委員、武澤委員、佐野委員、竹内委員、三留委員、諸橋委員、矢澤委員、三澤委員、丸山委員、酒井委員</p> <p>（事務局）若月環境部長、桜井環境政策課長、平澤環境施設課長、吉井鳥越クリーンセンター所長 小林環境業務課長、広田環境業務課長補佐、小林環境業務課減量推進係長、永井環境業務係長、中村環境業務課主査</p>
5 欠席者名	なし
6 議題	<p>(1) 事業系ごみ処理手数料の改定について</p> <p>(2) 令和3年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率（市内）について</p> <p>(3) 令和3年度長岡市一般廃棄物処理実施計画（案）について</p>
7 審議結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題（1）の事業系ごみ処理手数料の改定について承認された。</li> <li>・議題（2）、（3）について報告がされた。</li> </ul>
8 審議の内容	
委員	<p>(1) 事業系ごみ処理手数料の改定について主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原案に同意します。</li> <li>・改定は妥当だと思う。</li> <li>・市の財政が厳しい中での値上げについては同意する。値上げすることで、事業者のエコ意識が高まるきっかけとなってほしい。</li> <li>・排出量を考えると引き上げは良いと思う。</li> <li>・ごみ処理手数料の値上げは、人件費、車両等の維持費を考えると妥当だと思う。</li> <li>・改定の背景・経緯、改定時期は妥当である。今後は3年ごとに見直すなどを条例に盛り込むことを検討してほしい。</li> </ul>
環境施設課	<p>⇒ごみ処理手数料の料金設定にあたっては、ごみ排出量や処理原価の状況に加え社会情勢、近隣自治体の料金などを時点毎に勘案する必要があります。よって、一律のサイクルで改定することは必ずしも適当ではなく、具体的</p>

<p>委員 環境施設課</p>	<p>な見直し年数を条例に規定することは現状考えておりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改定後の金額は高額になると感じたが、現状の処理原価から鑑みると適正な改定だと思う。事業者には丁寧に説明し納得してもらうことが大切。</li> </ul> <p>⇒条例改正から実際の施行（新料金による徴収開始）までは9か月の猶予期間がありますので、この間、許可業者並びに事業者の皆様への丁寧な説明を行ってまいります。</p>
<p>委員 環境施設課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症で事業者が事業の継承、存続をかけて活動を行っている現状での事業系ごみ処理料金の値上げは持続可能な地方の発展を阻害する。ごみ処理料金は年々費用もかさみ、値上げはやむなしだが、今、このコロナ不況の中での値上げは延期してほしい。コロナが落ち着いたら適正な根拠に基づき不等な処理料負担をお願いするのが良いのではないかと。来年1月からの中途半端な値上げは市民の理解、特に一般事業者の理解を得られないと思う。コロナが収まったら値上げしてほしい。</li> </ul> <p>⇒事業系燃やすごみの処理手数料については、現状、処理原価を大きく下回り、差額を公費で賄う状況が続いていることから、法律で定める事業者自らの廃棄物処理責任に基づき適正な負担をお願いする観点から今般の改定を予定しております。</p> <p>条例改正から実際の施行（新料金による徴収開始）までは9か月の猶予期間がありますので、この間、許可業者並びに事業者の皆様には丁寧な説明を行ってまいります。同時に、社会経済情勢等を注視し、必要に応じて事業者の皆様のご事情に配慮した対応についても検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>委員 環境業務課</p>	<p>(2) 令和3年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率（市内）について主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍において在宅生活の時間が長いため、ごみが増大する傾向は仕方がないことと思う。</li> <li>お菓子や調味料の空き箱、缶をまとめる厚紙等の回収率を増やせるといいと思う。シュレッダーごみの様に細かくなった紙も袋で出せるとよい。</li> <li>難しいと思うが、リサイクル率が上がるようになればと思う。</li> </ul> <p>⇒現在、ステーションでの新聞紙等の古紙回収を行っているほか、資源物の拠点回収において新聞紙等以外にミックスペーパーの回収も行っております。今後も、燃やすごみで捨てずに資源として出してもらおうよう、引き続き周知に努めてまいります。</p>
<p>委員 環境業務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの影響でごみの発生量が各種類で増減していることが理解できた。事業者や市の感染防止対策にも費用が掛かっているので、袋の値上げを検討してはどうか。</li> </ul> <p>⇒平成16年から実施している有料化による家庭ごみの減量は効果を上げており、現時点で家庭系ごみ処理手数料（指定袋料金）を見直す必要はないと考えております。</p>
<p>委員 環境業務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生ごみのリサイクル（コンポスト、生ごみ処理機）を勧めて少しでも少なくできないか</li> </ul> <p>⇒長岡市では生ごみ処理機の購入を予算の範囲で補助しています。助成制度については「ごみと資源物の分け方と出し方」や「ごみ改革」などにも掲載しておりますが、引き続き広報、啓発活動に努めてまいります。</p>

<p>委員 環境施設課 環境業務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル率を高められないか。生ごみの資源化をもっと勧められないか。</li> <li>・発酵不適物増加に関して、今後の対応や解決策はないか</li> </ul> <p>⇒生ごみ資源化の促進及び生ごみへの不適物混入の抑止については、市民の皆様への御協力が不可欠です。適正なごみの分け方と出し方について、引き続き周知に努めてまいります。</p>
<p>委員 環境業務課</p>	<p>(3) 令和3年度 長岡市一般廃棄物処理実施計画（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に同意します。</li> <li>・排出抑制や再利用・再資源化がより一層進むように市民として協力していきたい。</li> <li>・情報誌の発行と共にポスターの配布なども良いのではないか。</li> <li>・2ページ（1）排出抑制の食品ロスに対する出前講座は市民も興味があると思う。市政日より等で呼びかけてもらいたい。</li> <li>・計画の取り組みの重点4項目について一層の強化を図ってほしい。</li> </ul> <p>⇒計画に沿って取り組みや周知に努めてまいります。</p>
<p>委員 環境業務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8ページ（3）の表の見方は？</li> </ul> <p>⇒市民がどのような方法で生活排水を処理しているかを形態別にした表です。生活排水の処理は、し尿くみ取り（非水洗化）と下水道や浄化槽（水洗化）による方法があります。</p>
<p>委員 環境業務課</p>	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収する袋もバイオ由来のものに移行し、カーボンニュートラルについても市民の皆様に興味を持って頂けるようにできたらと願っている。</li> </ul> <p>⇒バイオ由来の袋は、コストや強度の問題、長期保管した場合の耐久性などの課題がありますので、今後の動向を注視していきたいと考えております。</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中で大変厳しい環境下であるが、処理業者を含め携わっているすべての方々に感謝申し上げます。今後もよろしくお願いいたします。</li> </ul>
<p>9 会議資料      別添のとおり</p>	